

医整第599号
平成29年7月19日

一般社団法人 岐阜県医師会長
公益社団法人 岐阜県歯科医師会長
一般社団法人 岐阜県病院協会長 } 様

岐阜県健康福祉部医療整備課長

ヒアリに対する対応について

このことについて、厚生労働省医政局総務課から別添のとおり事務連絡がありましたので、内容を御了知の上、貴会会員等に御周知いただきますようお願いいたします。

なお、県内各保健所には別途通知しましたので、申し添えます。

岐阜県 健康福祉部 医療整備課 医事係
担当係長 森川 担当 山本
TEL 058-272-1111 (2527)
直通 058-272-8265 FAX 058-278-2623
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1



事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 19 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部局 御中

厚生労働省医政局総務課

ヒアリに関する対応について

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、6月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市等で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっています。

こうした状況を踏まえ、別添1「ヒアリに刺された場合の留意事項について」（平成29年6月23日厚生労働省健康局がん・疾病対策課事務連絡）及び別添2「ヒアリに関する対応について（依頼）」（平成29年7月13日環境省自然環境局野生生物課事務連絡）において、ヒアリの確認状況、見分け方、防除方法、刺された場合の対応及び生態等が周知されているところです。

つきましては、ヒアリに刺された場合の対応については別添1を、医療機関等の敷地内においてヒアリを発見した場合等については別添2を参考にいただき、関係部局・機関と十分連携の上対応して頂くとともに、管内の医療機関に対して、周知をお願いいたします。

<参 考>

ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等につきましては、環境省のWEB サイト（下記URL）及びヒアリに関する啓発チラシ「ヒアリに注意」（別添3。子ども向け・大人向けの2種類のチラシがあります。）をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

（本件担当）

厚生労働省医政局総務課

TEL: 03-3595-2189

FAX: 03-3501-2048

事 務 連 絡
平成 29 年 7 月 13 日

各都道府県環境主管部局 御中

環境省自然環境局野生生物課

ヒアリに関する対応について（依頼）

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき特定外来生物に指定されているヒアリについては、6月に兵庫県尼崎市で確認されて以降、現在までに兵庫県神戸市、愛知県弥富市、大阪府大阪市、東京都品川区、愛知県飛島村、愛知県春日井市で相次いで確認されており、我が国への侵入及び定着が懸念される状況となっております。

つきましては、ヒアリの侵入及び定着の防止等のため、下記についてご協力願います。なお、ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等については、WEBサイトをご参照ください。

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

記

1. 事業者及び地域住民等からヒアリと疑われる事例の通報があった場合には、貴部局において可能な限り簡易的な同定を実施し、疑わしい事例は速やかに各地方環境事務所等に通報するとともに殺虫処分を行う等により早期発見、早期防除を行うこと。
2. 港湾部局、消防防災部局、衛生部局、教育部局等の関連する部局、市町村、港湾及び輸入コンテナ貨物を利用する事業者をはじめとする関係者等に対し、ヒアリの確認状況、見分け方、防除手法、刺された場合の対応及び生態等に関する適切な情報を周知するとともに、連携体制の確保に努めること。

担 当

環境省自然環境局野生生物課

外来生物対策室 八元、三宅、知識

電 話:(03)5521-8344(直通)

ファックス:(03)3581-7090

ちゅうい ヒアリに注意

ヒアリは、南米出身の小さなアリです。

これまで日本ではみつかっていませんでしたが、6～7月の間に、茨城、東京、神奈川、愛知、兵庫、大阪でみつかりました。外国からきたコンテナの中や、港の近くの地面にいました。



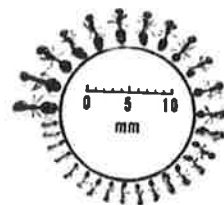
みわ かた 見分け方

- ・ 赤茶色で、ツヤツヤしている。おしりの色は暗め。
- ・ 色々な大きさのアリが混じっている (2.5-6.0mm)。
- ・ 土で塚を作って集団で暮らす。

→ 注意：塚をつつくと、ワツと出てきて集団で刺します。

あやしいアリがいたら、近づかない、触らないようにしましょう。

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

アリの刺されたら

すぐに大人に相談しましょう。

ヒアリだったら、刺されると、とっても痛いんです。かゆみ、じんましん、息が苦しい、ふらふらするなど体の変化が出ることもあります。

先生方、保護者の方へのお願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団にいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ(270種以上)がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

アリ塚



ヒアリ（火蟻）に注意

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、6月以降、茨城、東京、神奈川、愛知、兵庫、大阪で見つかっています（平成29年7月18日現在）。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見つかっています。



特徴

- ・ 体長は2.5mm～6.0mmほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・ 南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・ 土で大きなアリ塚を作り、集団で生活します。
- ・ 攻撃性が強く、棒などで塚をつつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。



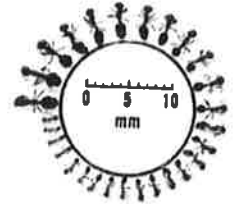
アリ塚

見分け方

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼でわかる特徴もあります。

- ・ 赤っぽくツヤツヤしている。腹部（おしり）の色は暗め。
 - ・ 働きアリの大きさは2.5mm-6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。
- 違う種類：黒いアリ、2.5mm以下の小さなアリ、6.0mm以上の大きなアリ

いろいろな大きさがいる



お願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

S.D. Porter, USDA-ARS

もしも、アリの刺されたら

- ・ ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、腫、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- ・ 異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。